



自転車のまちつくば

平成29年度第1回自転車のまちつくば推進委員会

つくば市自転車安全利用促進計画アクションプラン

平成28年度実績・評価 平成29年度の取組内容

平成29年7月25日

つくば市

都市計画部 総合交通政策課



[平成28年度実績の評価結果] 自転車安全利用促進計画アクションプラン

A. 目標を上回る成果

B. 概ね目標どおりの成果

C. 目標には届かないが成果あり

D. 未実施

A評価

施策 8%

B評価

施策 75%

C評価

施策 0%

D評価

施策 17%

基本目標 1

自転車の安全利用につなげる意識づくり

＜施策の方向性 1＞
自転車安全利用を促すための教育の充実

【施策 1】 ライフステージに応じた自転車利用等の交通安全に関する教育の促進

B

【施策 2】 自転車安全利用を促す啓発活動

B

＜施策の方向性 2＞
自転車の安全な利用を見守る社会の構築

【施策 3】 連携・協働による自転車安全利用促進体制の充実

D

【施策 4】 自転車安全利用教育を応援する体制の構築

D

基本目標 2

安全で、快適に自転車で走ることができる環境づくり

＜施策の方向性 3＞
自転車走行環境の形成

【施策 5】 歩行者・自転車等の通行環境の整備・充実

B

＜施策の方向性 4＞
自転車を快適に利用できるサービスの構築

【施策 6】 駐輪場の整備と放置自転車の対策

B

【施策 7】 サイクリングを楽しむためのサービス環境の充実

B

【施策 8】 公共交通と連携した自転車利用の促進

B

基本目標 3

環境にやさしく健康に役立つ自転車を楽しむまちづくり

＜施策の方向性 5＞
環境にやさしい自転車利用の促進

【施策 9】 温室効果ガス排出量削減を目指した行動の拡大

B

【施策 10】 交通手段転換へのサポートの充実

B

＜施策の方向性 6＞
健康づくりにつなげる自転車利用の促進

【施策 11】 健康づくりを目指した自転車利用の充実

A

【施策 12】 自転車を活用した健康づくりを応援するサービスの充実

B

ライフステージに応じた自転車利用等の交通安全に関する教育の促進

【施策1】ライフステージに応じた自転車利用等の交通安全に関する教育の促進

メニュー1：小学生のための自転車利用等の交通安全に関する教育

メニュー2：中学生のための自転車利用等の交通安全に関する教育

メニュー3：高校生のための自転車の安全利用に関する教育

メニュー4：保護者のための自転車利用等の交通安全に関する教育

メニュー5：高齢者のための自転車利用等の交通安全に関する教育

平成28年度の実績評価

B

平成28年度実績	課題・改善方針	平成29年度の取組
<ul style="list-style-type: none"> ● 小学生のための交通安全教室を160回実施した、また、新規の取組として、ラジコンサーキット場でのラジコンを使用した安全教室という新規の取組を実施した。 ● 自転車シミュレータ体験を活用した小学生向けの交通安全教室を29回実施した。 ● 高齢者のための交通安全教室を15回実施した。併せて自転車反射材ぺったん運動も実施した。 ● 保護者のための交通安全教室を3回実施することができた。 	<p>高校生のための事業について、概要が定まっておらず、引き続き検討が必要である。引き続き高等学校との意見・情報交換を積極的に実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 引き続き交通安全教室を積極的に展開する。 ● 交通安全団体への補助金を交付し、キャンペーンや競技大会の実施をおこなう。

自転車安全利用を促す啓発活動

【施策2】自転車安全利用を促す啓発活動

メニュー1：自転車安全利用サポーター制度

メニュー2：幼児2人同乗用自転車購入費補助事業

メニュー3：自転車保険加入促進事業

メニュー4：自転車ヘルメット利用促進事業

平成28年度の実績評価

B

平成28年度実績	課題・改善方針	平成29年度の取組
<ul style="list-style-type: none"> ● 洞峰学園小野川小学校における、JARI（日本自動車研究所）の研究と連携した交通安全教育や、こどもの見守りを交通安全教育へつなげるSANPO活動について情報集をおこなった。 ● 幼児同乗用自転車購入費補助について44件補助を行った。適切な成果及び費用対効果が得られている。 ● 日本損害保険協会が作成した啓発チラシ「自転車事故の実態と備えに関するチラシ」を配布し、保険加入を呼びかけた。普及広報活動を12回実施した。 ● 「自転車用ヘルメットかぶるならどっち？」調査を実施し、スポーツタイプと通学用定番タイプに対する市民の嗜好を調べた。（調査回数2回） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全利用サポーター制度実現のためには検討を深める必要がある。 ● 自転車購入時の保険加入率やヘルメット購入率を指標として算出することが困難である。 ● ヘルメット利用促進のメインターゲットである中学生の意向調査が不十分である。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全利用サポーター制度について、自転車のまちつくば推進委員会に制度案の提出をすることを目指す。 ● 幼児同乗用自転車購入費補助件数の目標を50件とする。 ● メニュー3、メニュー4については代替指標について検討する。

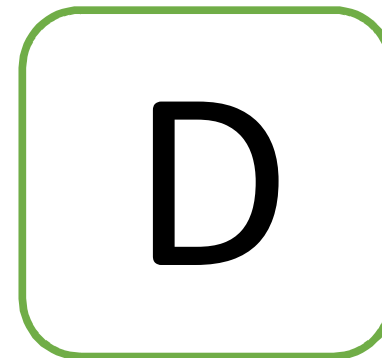
連携・協働による自転車安全利用促進体制の充実

【施策3】 連携・協働による自転車安全利用促進体制の充実

メニュー1：自転車の安全利用を促進するためのコンソーシアム

平成28年度実績	課題・改善方針	平成29年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> 具体的な検討をしていない。 	コンソーシアムの制度設計について検討する。参画してくれるパートナーを育成する必要がある。また、具体的な活動をとおして協働する機運を高め、設立の実現性を高めていく。	<ul style="list-style-type: none"> 今年度2月までにコンソーシアムに関する他自治体の事例を収集する。

平成28年度の実績評価



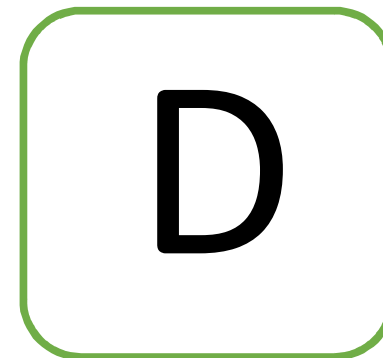
自転車安全利用教育を応援する体制の構築

【施策4】 自転車安全利用教育を応援する体制の構築

メニュー1：自転車安全利用教育に携わる指導者の育成

平成28年度実績	課題・改善方針	平成29年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> 具体的な検討をしていない。 	施策2（安全利用サポーター制度）や施策3（コンソーシアム設立）と一体的に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 先進事例の調査及び類似事業を行っている団体等との連携を検討する。

平成28年度の実績評価



歩行者・自転車等の通行環境の整備・充実

【施策5】歩行者・自転車等の通行環境の整備・充実

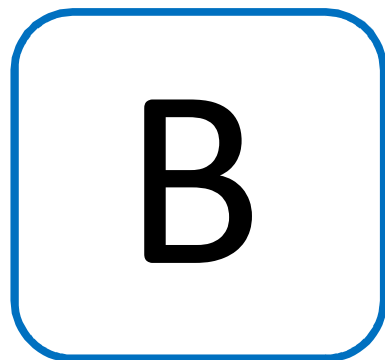
メニュー1：生活に密着したエリアの自転車走行空間の整備

メニュー2：交通拠点への安全・安心なアクセスルートの整備

メニュー3：長距離を安全に楽しく自転車走行できるルートの整備

メニュー4：ペDESTリアンデッキ整備

平成28年度の実績評価



B

平成28年度実績	課題・改善方針	平成29年度取組
<ul style="list-style-type: none"> ● メニュー1, メニュー2について平成28年度は, 平成29年度工事の為の設計委託を行った。 ● ペDESTリアンデッキの改修に関わる地域の住民に対し説明会を行った。 		<ul style="list-style-type: none"> ● つくば市吾妻地内で延長1.1kmにわたり車道両脇に自転車通行帯を設ける工事 (H28設計) を発注予定である。 ● 吾妻・竹園地内でのペDESTリアンデッキ改修設計を発注予定である。

駐輪場の整備と放置自転車の対策

【施策6】駐輪場の整備と放置自転車の対策

メニュー1：自転車等放置禁止区域における環境改善事業

メニュー2：自転車等駐車場の附置義務の施行

メニュー3：リサイクル自転車活用事業

平成28年度の実績評価

B

平成28年度実績	課題・改善方針	平成29年度取組
<ul style="list-style-type: none"> つくば市内の輪業組合等と共同で放置自転車の撤去を実施した。＜撤去台数：902台＞ 	<p>撤去区域の隣接商業施設からは、撤去業務を増やしてほしいと要望があった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 禁止区域においては、放置自転車撤去業務委託をおこない、6月から週3回撤去作業を実施する。

サイクリングを楽しむためのサービス環境の充実

【施策7】サイクリングを楽しむためのサービス環境の充実

メニュー1：中心市街地の駐輪場の活用事業

メニュー2：休憩施設や自転車用無料空気入れなどの設置事業

メニュー3：シャワー施設や自転車修理等の情報提供事業

メニュー4：パーク&サイクルライド推進事業

平成28年度の実績評価

B

平成28年度実績	課題・改善方針	平成29年度の取組
<ul style="list-style-type: none"> つくば駅周辺自転車駐車場の運営管理を実施した。 ＜利用台数：2909台（1日平均）＞ 休憩施設設置箇所数が217箇所、空気入れ設置箇所数が43箇所となった。休憩施設として、市内いばらきサイクルサポートステーションが2箇所増設された。（小田城跡歴史ひろば、つくばウェルネスパーク） シャワー施設、自転車修理に関する情報提供を31施設分実施した。 つくば霞ヶ浦りんりんロードをエリアとして、広域の乗り捨て型レンタサイクルシステム実証実験が実施された。つくば市ではつくば総合インフォメーションセンターがサイクルステーションとして位置づけられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ●休憩施設の適切な維持管理が必要となっている。 ●休憩施設や路面状況等に関する自転車関連情報収集の仕組みづくりが必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ●つくば駅周辺自転車駐車場 17か所について、維持管理を継続する。 ●いばらきサイクルサポートステーションの増設 ●自転車関連の情報収集については、施策3・施策4と一体的に取り組む。 ●茨城県及び周辺市町村と連携し、パーク&サイクルライドを利用した自転車ツアーの充実を図る。

公共交通を連携した自転車利用の促進

【施策8】公共交通と連携した自転車利用の促進

メニュー1：交通拠点に付設した駐輪場整備事業

メニュー2：自転車積載バス運行事業

メニュー3：サイクルシェアリング事業

メニュー4：レンタサイクル事業

平成28年度の実績評価

B

平成28年度実績	課題・改善方針	平成29年度取組
<ul style="list-style-type: none"> ● 筑波山口バスターミナルの改修整備に併せて6台分の駐輪場を設置した。また、TX研究学園駅の東側、西側に合計265台分（東側75台、西側190台）の駐輪場の拡張工事が実施された（供用開始 平成29年4月1日）。 ● 自転車積載バス利用実績XX件 ● サイクルシェアリング研究の一環としてゆかりの森、荃崎こもれび六斗の森、荃崎運動公園の各施設でレンタサイクル事業を実施し、貸出実績が49件であった。 ● つくば駅レンタサイクル貸出実績 3931件 筑波山口レンタサイクル貸出実績 415件 	<ul style="list-style-type: none"> ● レンタサイクルの利用促進を図るべく、普及広報活動に力を入れる。 ● TXつくば駅周辺の駐輪場の減少により、レンタサイクル実施スペースの確保が困難となっている。新たな実施スペースの確保及び適正な貸出のための配置方法の検討が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通拠点整備に携わる部署と連携し、駐輪場設置及び拡充を検討していく。 ● ホームページ、つくバスガイドのほかにも自転車積載バスのPR活動を実施する。 ● レンタサイクルについて、貸出実績の増加を図るために、施設と連携して積極的なPR活動を実施する。

温室効果ガス排出量削減を目指した行動の拡大

【施策9】 温室効果ガス排出量削減を目指した行動の拡大

メニュー1：エコ通勤促進事業

メニュー2：温室効果ガス排出量削減促進事業

平成28年度の実績評価

B

平成28年度実績	課題・改善方針	平成29年度の取組
<ul style="list-style-type: none"> ● エコ通勤実施者実績：251件 ● 自転車利用促進を図ることを目的とし、「エコな自転車通勤と企業の健康経営」をテーマにセミナーを開催し（秋のエコ通勤・エコドライブウィークのキックオフイベントとして）、自動車から自転車への転換を促すことができた。 		<ul style="list-style-type: none"> ● エコ通勤・エコドライブウィーク時に毎回意欲的に取り組んできた市民・事業所の意識や知識のレベルが、既に一定の水準に達したと考えられることから、イベントやキャンペーンといった手法ではなく、年間を通した啓発活動（啓発物品の配布等）に切り替えていく意向である。

交通手段転換へのサポートの充実

【施策10】交通手段転換へのサポートの充実

メニュー1：クルマから自転車へのモビリティマネジメント事業

メニュー2：自転車とバスを連携した利用促進事業

メニュー3：バス×りんりんつくばオデカケキャンペーン

平成28年度の実績評価

B

平成28年度実績	課題・改善方針	平成29年度取組
<ul style="list-style-type: none"> ● サイクリングマップ、自転車安全利用促進条例チラシの配布等による普及広報を実施した。広報回数については目標値に届かなかった。 ● 楽しい自転車利用に関する講座については実施に至らなかった。 ● 豊里の杜バス停に、ヨークベニマルと共同で自転車駐輪場を整備するための協議を開始した。（暫定的に駐輪ラックの設置を実施した。）また、幹線バス停駐輪スペース整備について、実現に向けた検討がスタートした。 	<p>自転車の利用促進を図るため、イベントの開催など効果的な施策の実施に向けて検討する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 自転車利用に関連する催事等について広く情報を収集することで広報回数の増加を図る。 ● 講座の実施については、楽しい自転車利用に関連するイベントを実施しているつくば市以外の主体と連携をすることで効果的かつ円滑な推進ができるよう検討していく。 ● 豊里の杜バス停については、継続して協議を行っていく。

健康づくりを目指した自転車利用の充実

【施策11】健康づくりを目指した自転車利用の充実

メニュー1：サイクリングマップの作成事業

メニュー2：自転車を利用したイベントの企画・支援

平成28年度の実績評価

A

平成28年度実績	課題・改善方針	平成29年度取組
<ul style="list-style-type: none"> ● サイクリングマップ「Tsukuba Bicycle Slow Life」(平成29年度版)を12,000部作成した。また、平成28年度版については施設設置、イベント配布等をおこなって9,600部の配布をおこなった。 ● 各関係者との連携・支援・協力のもとTXサイクルフェスタ(5月)、ツール・ド・つくば(6月)、関東高校自転車競技大会(6月)、サイクルモード(11月)、つくば霞ヶ浦りんりんロード(桜川・潮来間)開通式典(11月)、つくばサイクルフェスタ(12月)が開催された。 ● 市内で自転車利用の促進に取り組む団体「チーム36」主催事業のチラシ配布等へ協力をおこなった。 	<p>関係者との連携を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 平成29年度版12,000部全ての配布を目指して、設置施設の増加やイベントでの配布実績を伸ばすよう計画する。 ● サイクリングマップワークショップについては、引き続き検討していく。 ● 市民や関係団体との協働は、自転車安全利用サポーター制度、コンソーシアムの実現のため不可欠な要素であるため、今後も件数が増加していくよう積極的に実施していく。

自転車を活用した健康づくりを応援するサービスの充実

【施策12】 自転車を活用した健康づくりを応援するサービスの充実

メニュー1：サイクリング記録アプリの開発

メニュー2：健康サイクリング情報発信事業

平成28年度の実績評価

B

平成28年度実績	課題・改善方針	平成29年度の取組
<ul style="list-style-type: none"> ● 平成28年4月につくば市サイクリングガイド（HP）を開設した。 ● つくばサイクリングガイド（HP）に自転車位置表示機能を追加した。 ● サイクリングマップ「Tsukuba Bicycle Slow Life」を施設設置，イベント配布を通じて9,600部の配布をおこなった。 	<p>Webサイトをいかした情報発信を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 平成29年度もつくばサイクリングガイドの機能充実に関する予算を活用し，サイトアクセス数増加につなげる。 ● 健康増進課と連携しながら，健康づくりのための自転車利用について事業を充実させる。